

「モンゴルへ道場研」**小川 三男**

いまどき、道場やぶり？ なぜ、モンゴル？ モンゴルで剣道やる人いるの？ そもそも道場あるの？ 色々ご質問あると思いますが、少し紙面を頂きます。

私は、剣道を高校時代に習い、勤め先が稻城市なので職場の剣道部で三段をとりました。自己流の剣道を直すために矢野口

剣道会や稲少剣などで出稽古をし、長いことかけ、マグレで四段・五段を取得した者です。

話は、市の生涯学習課で主催された「まちづくりプランニング」に参加し、その活動終了後、有志が集まり「稻城を語る会」を結成したことから始まります。

この会で、市内在住でモンゴル通の稻田さんに会いました。稻田さんから、モンゴルと日本の国交三十周年で文化交流事業の企画があり、日本の民謡、津軽三味線とモンゴル交響楽団の混成演奏会を行うために一週間の日程で訪問するとの情報を得、仕事はさておき、参加の手を上げました。

ところが、タダでは行かせない。「お前も親善行為をするなら同行を許可する」となり、剣道ができる、それなら指導しろ！といざ成田へ。

ツーリストが紹介してくれたところが、モンゴルの警察署。通常業務の施設の先にトレーニングルームがあり、本日は一班の五人がいるので、教えを詰いたいと言つてきました。モンゴルの特殊部隊の警察官は色々な武道をこなすそうで、剣道もしているチームがあるとのことですが、対戦相手の五人は、なかなか腕が立ちそうだ。それに、正座

をするではありませんか。稽古しています。垂れには「垂れネーム」にカタカナで自分の名前を刺繡しています。「正座・默想・先生に礼」と日本語で対応しています。こちらも日本語で「お願いします」と対応し、稻城市操・素振り・基本稽古から五角稽古までしてきました。

こちらには、七段の先生が日本から年に二回指導にこられるそうです。なるほど、納得できる作法と竹刀さばきでした。

次の親善先は第五十一小学校の体育館です。ここでは、NGOで来ている若いお嬢さんが、地域の子供を集め、指導しています。子供達は、素直な剣道で、運動神経もよく、自らNPOで来ているお嬢さんを十五人ほど続けていました。

ここで指導している方が、二段と三段の女性なので、指導者が他の稽古方法を知りたかったようです。また、防具を担いで行こうと考えています。

蒙ゴルでは防具、稽古着を供達に、剣道のすばらしさを知らない防具や稽古着があれば連絡して下さい。モンゴルの子供達は、剣道のすばらしさを知る機会を与えてあげたいと思います。

田中先生は先般、中学三年生の息子さんを亡くされた。愛すべき息子さんがご自身より先に旅立つてしまつた、というのは父親として究極の悲しみであつたでしょう。

しかし、一週間後の練習では早くも後輩の指導にあたつた。以前と、何も変わらずにである。今まででは稽古でも一緒だった息子さんがいなくなつて、稽古場までの道のりはどんなお気持ちだったのだろうか。指導すべき教え子の中に、息子さんの姿が無くなつたことはどんなお気持ちなのであろうか。それはものすごく辛いであろうこ

**人物紹介
シリーズ。****空手
「武士道」****田中先生****山田 彩紗子**

田中先生は九歳で空手を始められた。それからずっと辛い稽古に耐え、仕事を持つまで続ける作法と竹刀さばきでした。田中先生は、奥さんと一緒に、NPOで来ている若いお嬢さんと、NPOで来ている若いお嬢さんを十人ほど続けていました。

田中氏 資格
・日本体育協会指導員 C級
・東京都審判資格 型 A 級
・関東地区審判資格 組手 B 級

とは、想像に難くない。

にもかかわらず、先生はいつもどおりであつた。まさに武士道が苦しみや悲しみを乗り越えた瞬間である。人は鍛錬によって、そこまで強くなれるのだ。

日本人は、武士道の精神を思ふ。経済や政治だけではない。

人心も混沌である。こんな時こそ日本はまさに混沌の時代である。

道が苦しみや悲しみを乗り越えて、そこまで強くなれるのだ。

日本はまさに混沌の時代である。経済や政治だけではない。

道が苦しみや悲しみを乗り越えた瞬間である。人は鍛錬によって、そこまで強くなれるのだ。

日本人は、武士道の精神を思ふ。経済や政治だけではない。

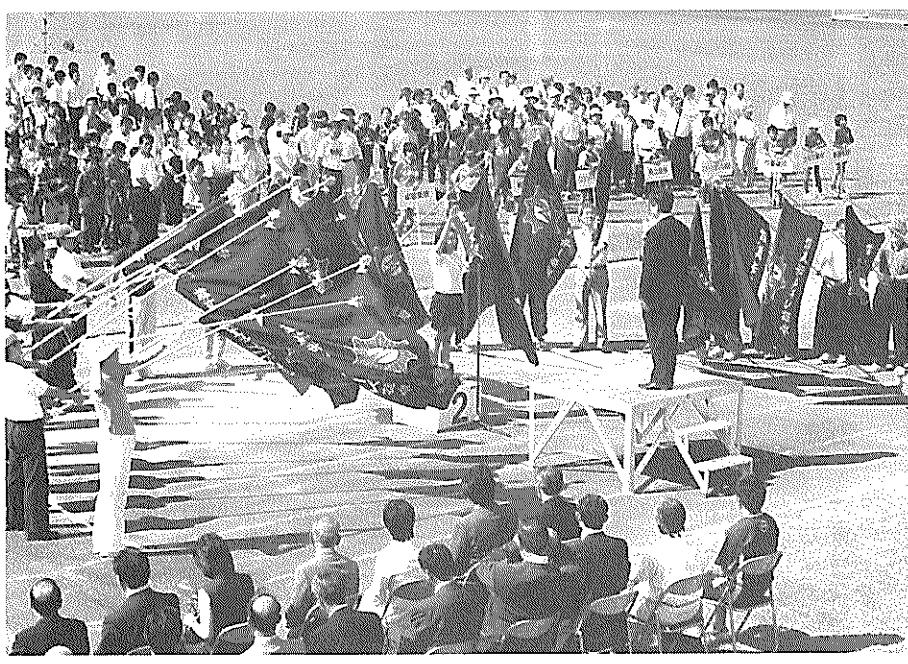
人心も混沌である。こんな時こそ日本はまさに混沌の時代である。

道が苦しみや悲しみを乗り越えて、そこまで強くなれるのだ。

日本はまさに混沌の時代である。

第34回稻城市民体育大会

大会期間 平成14年9月1日～15年1月
総合開会式 平成14年9月1日



市民体育大会総合開会式 ▲

市民体育の祭典、第34回稻城市民体育大会は、9月1日（日）稻城市中央公園総合グランドにおいて、総合開会式を行い、22競技にレクリエーション種目を加えて来年1月までの間、展開されます。

第30回稻城市スポーツ大会開催

稻城市体育協会主催の第30回稻城市スポーツ大会は、4月14日(日)総合体育館で開会式を行い、21競技に市民の参加で「体力づくりの輪を広げよう」を合言葉に実施されました。



開会式 ▲ 稲城市スポーツ大会 ▼



▲都民大会開会式

各種大会結果

第55回都民体育大会(春季大会)

開会式 日時: 平成14年5月19日(日)
場所: 東京体育馆
大会期間: 平成14年5月5日(土)~6月2日(日)

競技名	試合結果		
剣道	1回戦 シード 2回戦 千代田区 2-3		
サッカー	1回戦 立川市 2-1 2回戦 墨田区 0-2		
弓道	男子・女子共予選落ち		
射撃	総合第32位 ラップ競技第34位 スキート競技第31位		
バレーボール	女子 1回戦 東村山市 0-2		
軟式野球	1回戦 世田谷区 4-6		
バドミントン	男子 1回戦 青梅市 0-3 女子 1回戦 板橋区 0-3		
ソフトボール	男子 1回戦 シード 2回戦 青梅市 4-5		
空手道	1回戦 シード 2回戦 町田市 0-5		
	ベスト8・男子団体戦 男子 1回戦 立川市 2-1 2回戦 品川区 3-0 3回戦 小平市 2-1 4回戦 大田区 0-3 女子 1回戦 杉並区 2-1 2回戦 江戸川区 0-3		
テニス	1回戦 板橋区 91-96		
卓球	男子 1回戦 荒川区 0-3 女子 1回戦 羽村市 3-0 2回戦 品川区 0-3		
ソフトテニス	ベスト8・女子 男子 1回戦 葛飾区 2-3 女子 1回戦 シード 2回戦 渋谷区 3-0 3回戦 中野区 2-1 4回戦 目黒区 0-3		
ダンススポーツ	総合第19位 (参加31団体)		

第36回市町村総合体育大会

開会式 日時: 平成14年7月28日(日)
場所: 立川市民会館
大会期間: 平成14年7月21日(日)~8月4日(日)

競技名	試合結果		
剣道	男子 1回戦 羽村市 1-4 女子 1回戦 シード 2回戦 東大和市 1-2		
弓道	予選落ち		
空手道	第5位男子 1回戦 シード 2回戦 府中市 3-2 3回戦 町田市 1-3		
卓球	ベスト8・男子 男子 1回戦 シード 2回戦 三鷹市 3-2 3回戦 八王子市 1-3 4回戦 青梅市 0-3		
射撃	総合第11位 ラップ第15位 スキート第15位 ※ラップ競技の部個人戦 渡辺章夫氏が第3位入賞		
バレーボール	女子 1回戦 東村山市 1-2		
バドミントン	男子 1回戦 武蔵野市 0-3 女子 1回戦 立川市 0-3		
ソフトテニス	第3位・女子 男子 1回戦 瑞穂町 5-0 2回戦 八王子市 1-4 女子 1回戦 昭島市 2-1 2回戦 東大和市 2-1 3回戦 八王子市 2-0 準決勝 府中市 1-2		

平成14年度都民生涯スポーツ大会

大会期間: 平成14年8月24日(土)~9月16日(月)

競技名	試合結果		
サッカー	第1試合 足立区 1-0 第2試合 練馬区 0-0		
剣道	リーグ戦 中野区 0-3 青梅市 0-3		
弓道	予選落ち		
スポーツダンス	団体総合第16位 (参加27団体)		
ソフトボール	1回戦 シード 2回戦 墨田区 1-15		
テニス	ブロック・第3位 リーグ戦 台東区 2-1 大田区 1-2 ブロック・トーナメント戦 1回戦 シード 2回戦 青梅市 不戦勝 3回戦 武蔵野市 1-2		
陸上	800m Dクラス 石坂淑子 1位 800m Dクラス 秋本久雄 3位 1500m Fクラス 福島初五郎 4位 1500m Cクラス 煙耕一 11位 1500m Cクラス 松田健一郎 12位 砲丸投げ Cクラス 石坂政史 6位 砲丸投げ Dクラス 藤長晃興 1位 円盤投げ Dクラス 藤長晃興 1位 リレー 6位 棄権 2位		
ソフトテニス	予選リーグ 1回戦 江戸川区 0-3 2回戦 小金井市 0-3 3回戦 府中市 3-0 4回戦 港区 0-3		
ソフトバレーボール	グループトーナメント優勝 予選リーグ戦 東村山市 2-1 品川区 1-2		



▲都民体育大会開会式 ▲

市町村総合体育大会開会式 ▲

「トレーニングのねらい」
健康・体力の維持増進、病気や傷害からの回復競技としての記録の向上、レクリエーションとして気分転換を図るなど。
「トレーニングの効果」
適度な強度、頻度、期間を持つたトレーニングは、人の筋、骨格、血液、呼吸循環などの器官に刺激を与え、組織を発達させます。

第三中学校において、菅沼史雄氏(東京女子体育大学教授)を講師に迎え、「トレーニングの理論と実技・スポーツマッサージ」をテーマに体育協会研修会を開催されました。

体育協会研修会

平成14年2月17日(日)

第三中学校において、菅沼史雄氏(東京女子体育大学教授)

を講師に迎え、「トレーニングの理論と実技・スポーツマッサージ」をテーマに体育協会研修会を開催されました。

アジア大会での日本人選手の活躍等と明るい話題が多い年ですが、スポーツの世界ではワールドカップの日韓共同開催、

アジア大会での日本人選手の活躍等と明るい話題が多い年